

用語 Q&A

① 染色・生地・加工

アミ版 画像※3	色の濃淡をアミ点と呼ばれる点で表現します。点の大小で、濃く見えたり薄く見えたりします。これによりシルクでもグラデーションや画像をある程度表現出来ます。
綾織(あやおり) 画像※1	経糸と緯糸を2本ずつ以上組み合わせて布表面に斜めの畝を出す織法(=斜文織)。向かって左下がりが右上がりか正面になります。ツイルとも言います。伸縮性がありシワがつきにくいのが長所ですが、耐久性は平織には劣ります。
糸目	染色で、模様の輪郭に置いた防染用の糊のあてにできる糸状の線。
インクジェット 画像※3	生地に色素(インク)を浸透させる加工。写真やグラデーションを表現するのに適しています。 <ul style="list-style-type: none">● 昇華転写 転写紙に一度印刷してから、プリントする生地へ移し換える加工。● ダイレクトプリント 細かいインク粒子を生地表面に吹き付ける加工。
生成(きなり) 画像※2	赤みを帯びた黄みの入った白(JIS規格)。一般に無染色・無漂白の綿生地の色のことを指します。
キャラコ	綿生地の裏面に糊付き加工したもの。糊付き部分は手書きしやすいので、ゼッケンなどに使われます。
晒(さらし) 画像※2	織物や糸から不純物をとりのぞき漂白すること、また漂白された糸でできた織物。
三原組織 (サンゲンソシキ) 画像※1	生地の代表的な織り方。平織、綾織、朱子織のことを指します。
シルクスクリーン 画像※3	生地表面に顔料インクを固着させる加工(=顔料プリント)。摩擦で色が生地から剥がれる可能性があり、原則洗濯不可です。 <ul style="list-style-type: none">● 特色 あらかじめ特別に調合したインクで印刷する色のことです。CMYK(プロセスカラー)では再現できない色を表現できます。● 4色分解 デザインデータを4つの色(CMYK)に分解し、それぞれの版を製作。それらを掛け合わせることでフルカラーを表現します。
遮光(しゃこう)生地 画像※2	遮光生地を織り込んだ生地。光やインクを裏に通さない様になります。両面に印刷したい場合に使用します。
朱子織(しゅすおり) 画像※1	縐子織とも書く高密度で織った生地で光沢が強い生地(=サテン生地)。摩擦や引っ掻きなどに弱く、キズがつきやすいので注意が必要です。
捺染(なっせん)	染料を糊に混ぜ、直接生地に擦り付けて染色する技法(=型染め)。
撥水(はっすい)加工	生地表面を疎水化し、水をはじく様にする加工。
平織(ひらおり) 画像※1	経糸と緯糸を交互に織った生地。頑丈で摩擦にも強いのが特徴です。タフタとも言います。
ぶつつけ	違う色同士が接すること。接した部分が混ざってしまう可能性があります。色と色の間に白フチを入れることを白糸目取りと言います。
防炎加工	生地を燃えにくくする加工。着火しても燃え広がらずに消火します。近年、屋内設置の場合に必須の加工です。
本染加工	染料を生地繊維に浸透させる伝統的な加工。洗濯可能です。

②データ・入稿

アウトライン	デザインデータを図形化することをアウトラインをとると言います。パソコン環境によって入っているフォント（文字）が異なります。この様な場合に起きる文字化けや誤変換を防ぐために行います。
イラストレーター	アドビ社が提供するグラフィック系のデザイン制作ソフトウェア。
完全データ	アウトライン化が完了しているイラストレーターのデータ。
カンブ	カラー印刷の仕上がり見本のこと。デザインや色の確認作業に用います。
校正	文字、色調などデザインの不具合を確認し修正すること。
校了	校正が完了すること。
トレース	模写、複写の一種。JPEGなどの画像をイラストレーターのデータに変換すること。
入稿	デザインデータを弊社に送って頂く際に使用される言葉で、原稿を入れることを言います。
CMYK	色の表現方法の一つ。シアン(青)、マゼンタ(赤)、イエロー(黄)、ブラック(黒)から成ります。
DICカラーガイド	DICグラフィックス社が発行している色見本帳。色を指定する際に利用されています。
JPEG	画像データを圧縮する方法の一つ。解像度が落ちるので入稿用ではおすすめておりません。
RGB	色の表現方法の一つ。R(レッド)、G(グリーン)、B(ブルー)から成ります。光の三原色。

③縫製・仕立

ウェルダー加工 画像※4	高周波で熱圧着させる加工。
オーバーロック 画像※4	ほつれを防止するために1方向にらせん状に縫製します(=かがり縫い)。
つなぎ合わせ 画像※4	生地によって最大幅があります。 ※一般的に1400~1500mm程度その最大幅以上の寸法に仕上げる場合、生地をつないで縫製します。
共チ子(チギレ)	チ子に本体と同じ生地を使用すること。
ヒートカット	ポリエステルなどの化繊系の生地を高熱のカッターで生地を溶かしながら切る加工。溶けた部分は固まるので生地糸のほつれを防ぎます。
棒袋(袋通し)	横幕やタペストリーなどで棒を通す場合、筒状の縫製をします。
三折	1cm程の幅で生地の端を2回折り返してミシンで縫製します。
三巻	2~5mm程の幅で生地の端を2回折り返してミシンで縫製します。

④付属品・部材

チ子	幟とポールを繋げるために付ける輪っか。基本的に幟の上部と左右どちらかに付けます(=チギレ)。
ハトメ(鳩目)	紐を通す穴に取り付ける環状の金具。
フレンジ	旗の周囲に付いている糸房状の縁飾り。色は金色または金茶が主です。
ABS	アクリル樹脂、ブタジエン、スチレンの三種重合樹脂。プラスチックの一種。
PE	ポリエチレンの略称。
PP	ポリプロピレンの略称。
PVC	ポリ塩化ビニールの略称。

⑤単位

1間(いっけん)	約180cm
吋(いんち)	約2.5cm
小巾(こはば)	約35cm
尺(しゃく)	約30cm
寸(すん)	約3cm
反(たん)	生地の一巻きのこと。
張(はり)	幕や提灯などの単位のこと。
ロット	一度に生産する製品を1単位としてまとめた数量。 製品によって最低ロット(一度に生産しなければならない最低生産数)があります。

《 カラーモード(RGBとCMYK)とは? 》

～ RGB カラーと CMYK カラーの違い ～

【光の三原色(RGB)】と【色料の三原色(CMY)】、同じ三原色でも違う?

色の三原色には光の三原色(RGB)と色料の三原色(CMY)があります。

■カラーモードの設定方法

RGB カラーとは

RGB カラーは、光の三原色「R(赤)・G(緑)・B(青)」のことです。

PC のモニターやデジカメ、スキャナなどは、この RGB カラーで色は表現されています。これらは混ぜれば混ぜるほど色が明るくなり、白色に近づいていくため『**加法混色**』と言われていています。

CMYK カラーとは

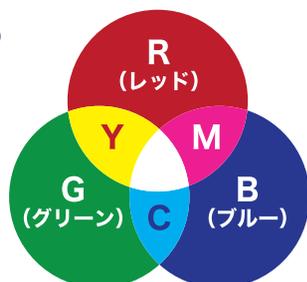
CMYカラーは、色料の三原色「C(シアン)・M(マゼンタ)・Y(イエロー)」のことです。

これらは混ぜれば混ぜるほど色が暗くなり、理論上は黒色に近づいていくため『**減法混色**』と言われていています。

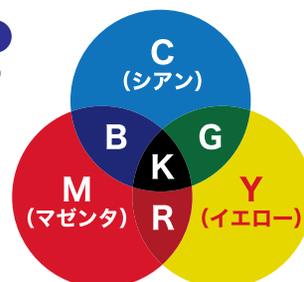
理論上と書いたのには訳があり、実際にはどんどん濁った灰色になっていくのですが、一般的にイメージする『黒色』にはなってくれません。

プロセスカラー印刷では、黒の部分を引き締めるために、C(シアン)・M(マゼンタ)・Y(イエロー)にブラック(K)のインキを加えた4色(プロセスカラー)でフルカラーを表現しています。

RGB カラー
(光の三原色)



CMYK カラー
(色料の三原色)

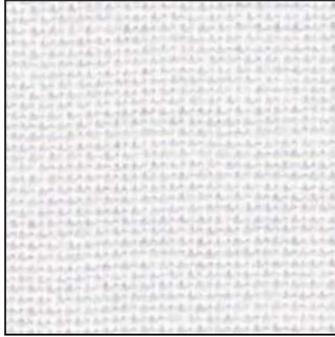


生地サンプル

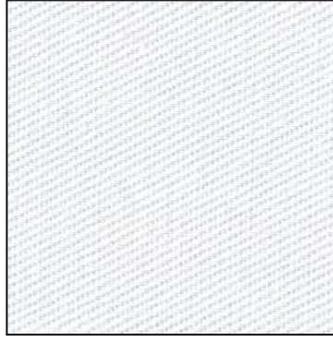
《 サンプル画像 》

(サンゲンソシキ)
※1 三原組織

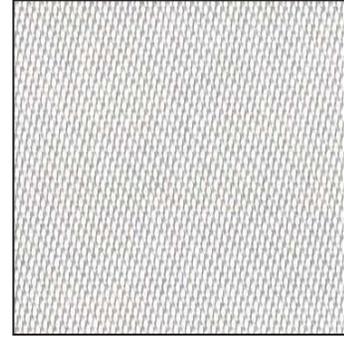
平織



綾織

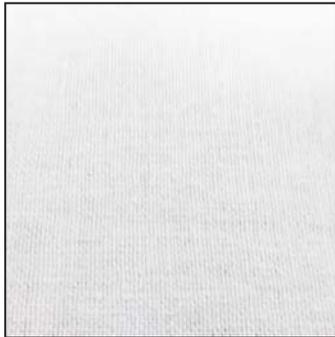


朱子織



※2 生地

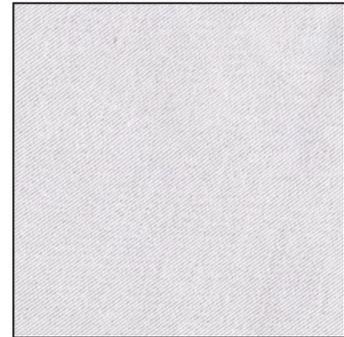
晒



生成

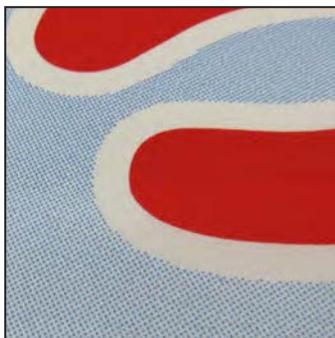


遮光



※3 プリント

シルク(アミ版)



シルク(分解)

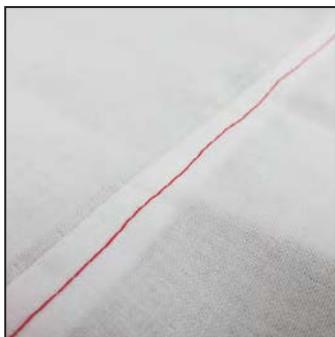


インクジェット



※4 縫製・仕立

つなぎ合わせ



ウェルダ加工



オーバーロック

